

## NACCSプログラム変更要望\_他の機能や業務で対応可能(2026年度分)

2026/3/31

項番	業務区分	業務コード	要望の概要	現在のシステムの仕様 現在の運用【必須】	要望の詳細	理由・効果	他の機能や業務で対応可能(説明)
R07-014	貨物	RSS01 RST01 SAL0511	デスパッチの記載項目について	<p>輸入コンテナ引取予定ID確認情報(デスパッチ)に下記データが反映されていないことによりドレー業者から都度確認が入り業務が煩雑になっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通関業者がRSSで入力した必須項目である搬出予定日時がHANSHUTSU KIBOUとして出ている時と出していない時が存在する。</li> </ul> <p>特に京浜港のドレー業者はヤード混雑が酷いため、納品日の前々日にコンテナをPICKするという場合があり、その都度『いつからPICKできるのか』の問い合わせがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デスパッチにコンテナサイズを出すことはできないのか？</li> </ul> <p>オーダーの時点でサイズを間違えて発注してしまうとヤードで搬出手続きをするまで判明せず、無駄な並び直しが発生してしまう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・輸入コンテナのデテンションフリー期日をデスパッチに載せてほしい。</li> </ul> <p>デテンションフリーの期日があれば搬出日や返却日をヤードが空いているタイミングに調整することができる。</p>	<p>輸入コンテナ引取予定ID確認情報(デスパッチ)に下記データが反映されていないことによりドレー業者から都度確認が入り業務が煩雑になっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通関業者がRSSで入力した必須項目である搬出予定日時がHANSHUTSU KIBOUとして出ている時と出していない時が存在する。</li> </ul> <p>特に京浜港のドレー業者はヤード混雑が酷いため、納品日の前々日にコンテナをPICKするという場合があり、その都度『いつからPICKできるのか』の問い合わせがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デスパッチにコンテナサイズを出すことはできないのか？</li> </ul> <p>オーダーの時点でサイズを間違えて発注してしまうとヤードで搬出手続きをするまで判明せず、無駄な並び直しが発生してしまう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・輸入コンテナのデテンションフリー期日をデスパッチに載せてほしい。</li> </ul> <p>デテンションフリーの期日があれば搬出日や返却日をヤードが空いているタイミングに調整することができる。</p>	<p>輸入コンテナ引取予定ID確認情報(デスパッチ)につきまして、RST01業務(輸入コンテナ引取予定ID確認情報通知(ID確認))の出力情報である輸入コンテナ引取予定ID確認情報(SAL0511)と仮定し、以下の通りご回答いたします。</p> <p>輸入コンテナ引取予定ID確認情報(SAL0511)の「引取可能年月日」と「引取可能時刻」は、RSS01業務における「引取予定年月日」と「引取予定時刻」の入力有無によらず、RST01業務で入力があった場合に出力されます。</p> <p>当該項目が出力されない場合、RST01業務の当該項目は任意入力となりますため、入力されていない可能性がございます。なお、「引取可能年月日」に入力がなく、「引取可能時刻」のみ入力されていた場合、「引取可能時刻」は出力されませんのでご留意いただけますようお願いいたします。また、輸入コンテナ引取予定ID確認情報(SAL0511)に対するコンテナサイズやデテンションフリー期日の項目追加は、プログラム変更となります。</p>	<p>7次より利用できる貨物情報通知サービスにて対応する機能となります。貨物情報通知サービスをご参照ください。→ <a href="https://bbs.naccscenter.com/csn/top.html">https://bbs.naccscenter.com/csn/top.html</a></p>
R07-020	通関	ROW	ROW業務で複数の申告番号を入力できるようにする。	ROW業務は、申告番号1件ごとにリアルタイム口座の再引落とする。	ROW業務で1件ごとではなく、複数の申告番号を入力できるようにする。	業務効率化の為	<p>パッケージソフトの「外部ファイルの連続送信」機能を利用することで、作成した複数の外部ファイル(処理要求電文形式)を連続送信が可能です。パッケージソフトの操作説明書→ <a href="https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/">https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/</a> こちらの「6.9 外部ファイルの連続送信」をご参照ください。</p>
R07-026	海上入出港	全般	WebNACCSの使い勝手の向上	画面上部の各種申請から登録、訂正/削除を選択するまでクリックしなければならない。	毎回クリックしなくてもマウスポインターを合わせるだけで次の選択肢が開くようにしてほしい。	操作性の向上	<p>第7次NACCSよりスマートフォン等の携帯端末でWebNACCSが利用可能になり、WebNACCSの仕様は携帯端末とパソコン端末と同様であるため、スマートフォン等では対応できないマウスオーバー機能ではなくクリックによりメニューを展開する仕様としております。7次からの新機能としてグローバルメニューを設置しメインメニューに戻ることなく、選択した各業務に遷移可能となりましたので、こちらの昨日をご利用いただければと考えます。リンク先→ <a href="https://bbs.naccscenter.com/_files/00161787/00_setsumeikai-syousai_siryou.pdf">https://bbs.naccscenter.com/_files/00161787/00_setsumeikai-syousai_siryou.pdf</a> (39ページ上段)</p>

## NACCSプログラム変更要望\_他の機能や業務で対応可能（2026年度分）

2026/3/31

項番	業務区分	業務コード	要望の概要	現在のシステムの仕様 現在の運用【必須】	要望の詳細	理由・効果	他の機能や業務で対応可能(説明)
R07-028	海上入出港	APA	入力の手間の削減	交通者欄に年齢の入力が求められる。	生年月日を入力しているにも拘わらず年齢も入力求められるが自動計算になっていないため自身で計算しなければならない。	複数人居る場合に毎回計算するのが面倒である為、項目を無くすか生年月日と申請日から自動計算して欲しい。	Excelデータからの貼付けが可能となります。お客様側でExcel表計算ソフトに年齢を自動計算する関数を利用してデータを準備し、Excelからコピーしたデータをパッケージソフトの当該APA業務の氏名欄にカーソルを落とし、マウスの右ボタンから「行の貼り付け」を選択・実行していただくことで可能となります。
R07-029	海上入出港	APA	入力の手間の削減	交通者欄が1名ずつ記入しなければならないため一度にデータを貼り付けることが出来ず複数人居る場合の登録にかなり手間が掛かる。	VTX02,03のようにExcelシートから直接データが貼り付けることが出来るようにして欲しい。	データをExcelの一覧表で入手しても申請の際に1項目ずつコピー＆ペーストしなければならないと手間が掛かるので複数人分を一度で貼り付けることが出来るようにして欲しい。 更にこれが可能になれば、Excelシートの年齢欄に申請日と生年月日から年齢を自動計算できる式をいれておくことで年齢計算も可能となる。	Excelデータからの貼付けが可能となります。お客様側でExcel表計算ソフトに年齢を自動計算する関数を利用してデータを準備し、Excelからコピーしたデータをパッケージソフトの当該APA業務の氏名欄にカーソルを落とし、マウスの右ボタンから「行の貼り付け」を選択・実行していただくことで可能となります。
R07-032	海上入出港		管轄の各官庁の送信先にチェックを入れる際、コード入力を不要にしてほしい。	コードの入カミス（文字の間違い）や管轄外の官庁コードを誤って入力し送信してもエラーが出ない。	管轄の官庁は基本的には不変のため、各代理店とその窓口を紐づけられれば、コードの入力は不要と思われる。	申請漏れを防ぎ、意図しない管轄外の官庁への送信を未然に防ぐことができる。	WebNACCSをご利用の場合は「宛先設定（WAS）」、netNACCSをご利用の場合は「個人用入力チェック機能」より、申請先の入力誤りを防止する機能として、活用できます。詳細につきましては、以下URLのNACCS掲示板ページよりご確認ください。 WebNACCS利用マニュアル 2.10.5 宛先設定（WAS） <a href="https://bbs.naccscenter.com/webnaccs/manual.html">https://bbs.naccscenter.com/webnaccs/manual.html</a> 第7次NACCS詳細仕様説明会資料 13_VIII 詳細仕様検討結果<UI端未編> 35ページ <a href="https://bbs.naccscenter.com/dai7ji/syosai-siryou.html">https://bbs.naccscenter.com/dai7ji/syosai-siryou.html</a>
R07-035	海上入出港	VTX02	乗組員の削除・追加時に列の操作を自由に行いたい。	乗組員の追加は最後の行に追加する形となり、自由な列に挿入・移動ができない。		乗組員の追加があった場合は最後の行に追加される形となり、ランク別に記載された書類とデータとの比較に時間がかかる。	グリッド機能により、パッケージソフト表にて、操作を実行したい項目をハイライトにし、マウスの右ボタンから「行の挿入」または「行の削除」を実施いただけます。また、パッケージソフトで入力された表を、マウスの右ボタンから「表データの保存」にて保存し、表計算ソフトで修正したデータを貼り付けることも可能となりますので、使いやすい機能を選択しご利用ください。

## NACCSプログラム変更要望\_他の機能や業務で対応可能（2026年度分）

2026/3/31

項番	業務区分	業務コード	要望の概要	現在のシステムの仕様 現在の運用【必須】	要望の詳細	理由・効果	他の機能や業務で対応可能(説明)
R07-041	海上入出港	IMI	B/L照会を船ごとに出来るように欲しい。	B/L照会を行う場合、登録したB/L件数ごとに行う必要がある。	B/L 1件、1件でしか照会が出来ず、B/Lが複数件ある場合、非常に手間となっている。そのため船、港を指定すれば登録されているすべてのB/Lを照会出来るように欲しい。	1件、1件の照会ではなく、一度で照会出来ることで手間を省ける。	当該業務の照会区分を使い分けることで、ご要望の内容を照会いただくことが可能です。照会区分D(積荷目録情報照会)をご活用いただくと、積荷目録状況表示および申告状況表示を除く、照会区分F(B/L照会)とほぼ同等の内容が照会可能です。また、B/L件数にかかわらず、継続照会にてすべての積荷目録情報が照会可能です。
R07-047	通関	IDA IDD	IDA/IDD登録事項のCSVデータ化	IDA/IDDを送信すると所定のプリンターから入力控が紙面で印刷される。	NACCSに登録した申告事項（輸入許可前）について、現状入力控の紙面を目視審査しているが、登録項目をCSVファイルで出力できるようにしたい。	入力控と顧客指示の目視対比審査の不確実性を可能な限り排除し、顧客指示（エクセル）とIDD/IDA登録事項の整合を回数等目視に頼らない運用が可能になる。	パッケージソフトの保存機能としてテキストファイルでの保存は対応しておりますので、保存機能については対応済とさせていただきます。なお、多数のお客様から同じご要望があれば再度検討致します。
R07-050	通関	IDA	蔵置場所コードの自動入力	IDA時に蔵置場所コードを調べて入力している。	IAWに登録されている蔵置場所コードについては、貨物個数などと同様に自動補完する様にしたい。	IDA後に蔵置場所コードが間違っていることにより発生する余分なIDA訂正作業、およびNACCS送信の回数を削減できる。同様の理由によるシステム負荷も軽減できる。	AWB番号からIAW(輸入貨物情報照会)業務を実施する機能として、パッケージソフトの「ユーザーキー」を設定しご利用いただければ簡単に参照いただけると考えます。AWB番号をコピーし、設定したユーザーキーにてIAW業務からAWB番号を貼付け実施することで、可能となります。パッケージソフトの操作説明書→ <a href="https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/">https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/</a> こちらの「7.10 ユーザーキー設定」をご参照ください。
R07-051	通関	IDA IDB	納期限延長における担保残高のアラート設定	IAS業務で担保残高をIDAの都度、確認している。	IDAやIDB時に納税額が担保残高をオーバーしている場合は、エラーコードやエラーメッセージを帳票やIDA画面上に表示してほしい。	担保不足のまま申告するケースが減り、担保不測による申告訂正を削減できる。同様の理由によるシステム負荷も軽減できる。	担保番号からIAS(担保照会)業務を実施する機能として、パッケージソフトの「ユーザーキー」を設定しご利用いただければ簡単に参照いただけると考えます。担保番号をコピーし、設定したユーザーキーにてIAS業務から担保番号を貼付け実施することで、可能となります。パッケージソフトの操作説明書→ <a href="https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/">https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/</a> こちらの「7.10 ユーザーキー設定」をご参照ください。

## NACCSプログラム変更要望\_他の機能や業務で対応可能（2026年度分）

2026/3/31

項番	業務区分	業務コード	要望の概要	現在のシステムの仕様 現在の運用【必須】	要望の詳細	理由・効果	他の機能や業務で対応可能(説明)
R07-054	通関	IXX	通関以外の業務範囲（混載、航空代理店、海貨業者）でも利用できるようにしてほしい	通関業務以外のNACCS利用者コードでは利用できない	混載・航空代理店・海貨業者のNACCS利用者コードでもIXXの照会業務が利用できるようにしてほしい	IXXの照会業務は税関以外の関係省庁のステータスを確認するものであり、関係省庁の申請自体は通関以外も利用できるものなので、通関以外もステータス確認できるようにしてほしい。 もしくは、混載・航空代理店・海貨業者のNACCS利用者コードにて、IXXの更新情報をCSNで受信できるようにしてほしい。現状通関しか利用できないため、都度通関部署へ確認作業の発生、および、自社システム開発にて対応をしている。	照会対象業務は限られますが、USS(照会資格者登録)業務で設定した場合は可能となります。詳細はNACCS掲示板の業務仕様書よりご確認ください。(参考:USS11,USS12) <a href="https://bbs.naccscenter.com/system/ref_7nac/">https://bbs.naccscenter.com/system/ref_7nac/</a>
R07-055	混載	ITS	航空代理店でも利用できるようにしてほしい	航空代理店でITSは利用出来ない	航空代理店でもITSを利用できるようにしてほしい	顧客との決済条件により搬出前や搬出直後など、BILL発行前に保管料の確認を行うケースが度々あるが、航空代理店では照会ができず、他の業務担当者へ確認する余分な作業が発生している。税関、航空会社、通関業、機用品業、混載業、保税蔵置場で利用できる業務なので、航空代理店でも利用できるようにしてほしい	業種に関連した照会業務は実施可能であります。次年度以降、多数のお客様から同じご要望がある場合は再度検討致します。
R07-058	通関	DLI02	DLI02「当初輸入申告呼出し（修正申告）」業務の利用可能時間の拡大	DLI02「当初申告情報呼出し（修正申告）」依頼の登録により、システム内部で当初輸入申告情報呼出し処理が起動する仕様となっていて、10:00から18:45の間に10分間隔で行われ、18:45以降に登録した場合は、翌日に起動する仕様となっている。貨物の引取を急ぐ通常の輸入申告を優先する必要があり、修正申告に対応できる時間が18:45以降となってしまう、呼出し処理が翌日以降となってしまう場合が散見され、業務効率が低下する一因となっている。	例えば、9:00から20:00までの登録分について、当日の呼出し処理となる仕様への変更をお願いします。 (可能な範囲で、当日の呼出し処理となる時間を拡大お願い致します)	修正申告の業務効率向上につながり、波及効果として翌日の通常の輸入申告についても業務効率の向上（申告までの時間短縮）及び適正な輸入申告に寄与できると思慮いたします。	7次NACCSより当初輸入申告情報呼出し(DLIxx)業務については、利用可能時間の拡大がされております。 (参考)「当初輸入申告情報呼出し(DLIxx)」業務の利用可能時間の拡大 <a href="https://bbs.naccscenter.com/_files/00161787/00_setsumeikai-syousai_siryousai.pdf">https://bbs.naccscenter.com/_files/00161787/00_setsumeikai-syousai_siryousai.pdf</a> (ページ47上段)
R07-071	通関	IDA	輸入申告の包括保険番号の入力で、航空と海上とが枝番で識別されている場合誤った枝番が入力されたらエラーで事項登録ができないようガードをかけてほしい	間違った枝番が入ってもそのままIDAできてしまう。(エラーにならない)	輸入申告の貨物保険の入力で、航空と海上とが枝番で識別されている場合誤った枝番が入力されたらエラーで事項登録ができないようガードをかけてほしい	航空と海上とで保険料率が異なる場合があり、誤入力により課税価格の算出に誤りが生じる可能性があるため。	パッケージソフトの個人入力チェック設定をすることにより、誤入力が解消されると考えます。 <a href="https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/">https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/</a> 「7.17 個人入力チェック設定（【個人入力チェック】タブ）」をご参照ください。

## NACCSプログラム変更要望\_他の機能や業務で対応可能（2026年度分）

2026/3/31

項番	業務区分	業務コード	要望の概要	現在のシステムの仕様 現在の運用【必須】	要望の詳細	理由・効果	他の機能や業務で対応可能(説明)
R07-072	貨物	B I I B I L B I C	搬入確認登録を取り消すための業務コードの設定	当該取消用のコードは無いことから搬出用の他コードによって一旦内貨引取を実施し、その後改めて輸出するためには、新たな貨物管理番号（AWB番号）を別途取得しなければ搬入確認登録を実施することができないなど業務手順が煩雑と思われる。	本船スケジュールの乱れなどを理由として保税搬入後に申告保留または輸出の延期を要する状況は想定される。現行システムではスケジュール等が確定するまでは保税蔵置状態を維持する運用となるが、その間の誤認による申告や貨物流出を懸念する。かかる曖昧な状況にあって内貨状態（未申告貨物）であるならば搬入登録を直ちに取消して内貨蔵置エリアに貨物を移動し、その後の確定にあっては同一の貨物管理番号（AWB番号）によって再度搬入確認登録できる仕様としていただきたい。	保税事故の抑制 業務手順の単純化 保税管理上の誤認防止	輸出許可後の取止め再輸入業務のフローに従って対応いただければと考えます。 <a href="https://bbs.naccscenter.com/_files/00168557/c_yusyutsutoriame.pdf">https://bbs.naccscenter.com/_files/00168557/c_yusyutsutoriame.pdf</a>
R07-078	通関	IDA	蔵置場所コードの自動入力	IDA時に蔵置場所コードを調べて入力している。	搬入済みの貨物については、自動的に蔵置場所コードを引いてくる(上書きする)仕様にして欲しい。	IDAを行った後に蔵置場所コードが間違っていることに気づき、IDBする手間や利用料金を減らせる。	蔵置場の自動補完は、保税運送後の申告予定の蔵置場と異なり誤申告の恐れがあると考えます。現在の蔵置場所を確認する上でも、AWB番号からIAW(輸入貨物情報照会)業務を実施する機能として、パッケージソフトの「ユーザーキー」を設定しご利用いただければ簡単に参照いただけたと考えます。AWB番号をコピーし、設定したユーザーキーにてIAW業務からAWB番号を貼付け実施することで、可能となります。パッケージソフトの操作説明書→ <a href="https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/">https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/</a> こちらの「7.10 ユーザーキー設定」をご参照ください。
R07-079	通関	IDA(IDB)	納期限延長における担保残高のアラート設定	IAS業務で担保残高をIDAの都度、確認している。	IDA(IDB)時に納税額が担保残高をオーバーしている場合は、アラートを出力して欲しい。	担保不足のまま申告することが無くなるので、スムーズな輸入通関が可能になる。	現在の仕様にて、W0067のワーニングが出力いたします。(W0067:入力された担保登録番号について、担保D Bに登録されている担保引落とし残高が輸入申告D Bに登録されている担保提供原因毎の担保額を合計した金額以下である。)業務エラーメッセージ集 <a href="https://bbs.naccscenter.com/system/err/">https://bbs.naccscenter.com/system/err/</a>
R07-082	通関	ICG/IAW	貨物が上屋で搬入確認されたタイミングで自動出力もしくはMAIL等で通知される様にしたい。	都度の確認。	搬入状況を随時確認する必要があり効率が悪い。	他法令など税関申告以外で搬入後の手続きを要する場合に、遅滞なく申請等が可能となる。	CSN(貨物通知サービス)業務から通知が可能です。 <a href="https://bbs.naccscenter.com/csn/top.html">https://bbs.naccscenter.com/csn/top.html</a>
R07-084	通関	MSX	MSXの送信容量の拡大	システムの範囲内で実施。	容量を拡大して頂きたい。	電話連絡や容量不足による再送信を無くすことによる業務効率化。	MSX業務の添付は7次より30MBへ容量が拡大しております。(参考) <a href="https://bbs.naccscenter.com/_files/00168670/c_shinkokutenpu.pdf">https://bbs.naccscenter.com/_files/00168670/c_shinkokutenpu.pdf</a>

## NACCSプログラム変更要望\_他の機能や業務で対応可能（2026年度分）

2026/3/31

項番	業務区分	業務コード	要望の概要	現在のシステムの仕様 現在の運用【必須】	要望の詳細	理由・効果	他の機能や業務で対応可能(説明)
R07-086	通関	EDA	時間外申告に於ける自由化申告の申告先種別に誤りがある時、エラーとなり送信不可としてほしい。	自由化申告の申告先種別は『E』だが、誤って『R』を入力しても送信可。逆はエラーとなり送信不可。	左記に同じ。(要望の概要に同じ。)	誤申告の削減に繋がる。	宛先官署と通関予定蔵置場コードを管轄している税関官署が異なる場合はワーニングが出力される仕様となります。
R07-088	通関	全コード	エラー発生時にエラーコードではなく、エラーメッセージに変更してほしい。	エラー発生時にはエラーコードが表示され、そのエラーコードを検索して原因等を確認。	左記に同じ。(要望の概要に同じ。)	コードからメッセージへ変更する事で検索時間が短縮され業務効率に繋がる。	パッケージソフトでは、業務メッセージ欄にて、コード、内容、処置を表示しております。お客様自身で構築されたシステムをお使いの場合には、エラーメッセージを表示する機能を実装して頂く必要がございます。(参考)業務エラーメッセージ集 <a href="https://bbs.naccscenter.com/system/err/">https://bbs.naccscenter.com/system/err/</a>
R07-092	通関	MSX	MSXの送信容量の拡大、または容量が多い書類の提出方法の別方法の追加	システム要件の範囲内で実施。容量オーバーの場合は窓口提出を行っている	容量を拡大または、14条の鑑定資料など容量の多い書類を送付の場合は、通常のMSX業務とは別の電子書類送付の方法を追加で受付が可能としてほしい	容量オーバーにより窓口提出となる場合、提出までの時間が要することにより許可の遅延につながることも、また物理的な移動が発生するため、労力がかかる。早期許可、提出業務の負担軽減による業務効率化。	MSX業務の添付は7次より30MBへ容量が拡大しております。(参考) <a href="https://bbs.naccscenter.com/_files/00168670/c_shinkokutenpu.pdf">https://bbs.naccscenter.com/_files/00168670/c_shinkokutenpu.pdf</a>
R07-110	通関	ECR	貨物情報登録時のエラーのアラートについて	貨物情報ECR登録時の重量入力箇所、重さがイコールもしくは、最初に入力した重量範囲内であればエラーが出るが、入力範囲以上の重さで入力するとそのまま出力されてしまう。	重量の入力範囲外の大きい重量であっても、アラートでエラーになってほしい	ECRを取り消すのが手間である	搬入予定重量が総重量を超えて入力された場合、R0031(入力された搬入予定重量の合計が、総重量を超えている。)を出力する仕様となります。
R07-111	貨物	BOC	BOCの搬出確認登録で相当先の日付で入力された場合には注意喚起アラートで知らせてほしい	搬出確認登録の相当な未来日でも入力できてしまう。(例えば1ヶ月後でも)	随分先の日付の場合は注意アラートで知らせてほしい	気が付かないと保税上の事故になりうる	業務実施日と入力されて搬出年月日の差が7日以上の場合にその旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する仕様となります。
R07-131	通関	IES	搬入にかかわらず、審査未完了のWBが出る紹介種別を作してほしい。	J:未許可申告一覧(搬入後)に加えて、搬入にかかわらず未許可申告一覧を出せるようにしてほしい。	搬入のタイミングにかかわらず、税関審査が完了していないものを確認したい。	通関側では搬入にかかわらず確認したい。	IES業務では、照会種別コード: E(未許可申告一覧)があり、照会対象の申告の種類が指定することで可能となります。
R07-160	通関	EDA	コンテナ扱い申告時にコンテナ本数空欄は必須入力項目にする	VAN登録がされていてもコンテナ本数空欄でEDCが送信できてしまう	VAN,VAE登録業務のあった輸出申告は本数空欄では申告できない仕様にする	許可後の訂正がなくなる	EDA業務後に、VAN業務を実施した場合、EDC業務で以下のエラーとなる仕様となります。 E C R - E D A (コンテナ本数未入力) - V A N - C Y A - E D C (E0661 コンテナ詰めされているのに、コンテナ本数が登録されていない)

## NACCSプログラム変更要望\_他の機能や業務で対応可能（2026年度分）

2026/3/31

項番	業務区分	業務コード	要望の概要	現在のシステムの仕様 現在の運用【必須】	要望の詳細	理由・効果	他の機能や業務で対応可能(説明)
R07-193	通関	IDC	リアルタイム口座振替完了通知情報がIDCを送信した利用者に受信されるようにしてほしい	業務コード：UOC11で設定した出力端末にしか出ない	概要に同じ	他人にプリントアウトしてもらおう手間がなくなる	7次より非同期電文の見直しによりリアルタイム口座振替完了通知情報についても、入力端末へ出力する仕様となります。 <a href="https://bbs.naccscenter.com/_files/00161909/12_kyoutsuu.pdf">https://bbs.naccscenter.com/_files/00161909/12_kyoutsuu.pdf</a> ※ 1台の端末に集約する場合は、「会話型宛先管理登録(UOK)」業務等にて設定することで対応する事が可能です。
R07-195		COA	COA入力の外部ファイルフォーマットの設定	現行のCOA入力は定例フォーマットがなく、手打ちの対応となっている。	COA入力をエクセル等のフォーマットから外部取り込みで入力し送付できるようにしてほしい	外部端末（iPad）等からのデータを取り込み正確な搬出ができ時間削減効果見込みが大きい。	入力項目にあわせてExcel表をパッケージソフトの行の貼り付け機能を使用することにより簡単に貼付けることが可能です。 <a href="https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/sou/sa_manual.pdf">https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/sou/sa_manual.pdf</a> (6.1.2 業務画面メニューの編集を参照)
R07-196		CIB	CIB入力の外部ファイルフォーマットの設定	現行のCIB入力は定例フォーマットがなく、手打ちの対応となっている。	CIB入力をエクセル等のフォーマットから外部取り込みで入力し送付できるようにしてほしい	外部端末（iPad）等からのデータを取り込み正確な搬出ができ時間削減効果見込みが大きい。	入力項目にあわせてExcel表をパッケージソフトの行の貼り付け機能を使用することにより簡単に貼付けることが可能です。 <a href="https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/sou/sa_manual.pdf">https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/sou/sa_manual.pdf</a> (6.1.2 業務画面メニューの編集を参照)
R07-197	貨物	IAW	輸入貨物情報照会画面への処理履歴の更新情報欄への反映	蔵置料金請求先登録（CUR）の処理履歴が更新情報欄に反映されない	IAW照会時に更新情報欄に業務コード「CUR」の実施履歴を表示してほしい	他代理店が代理通関を行うケースにおいて請求先登録変更が実施されていないケースがあり、誤請求に繋がるため、正しい請求先登録を実施しているかどうかの確認を行うためにIAW上にて確認出来るようにしてほしい	CUR（蔵置料金請求先登録呼出し）業務で登録された蔵置料金請求先は閲覧可能であることから対応可能です。
R07-200	貨物	IWH	過去の情報照会が実施出来るようにしてほしい	照会時点の情報出力しかできない	日時指定を可能として、過去の在庫状況照会が可能としてほしい（期間：1ヶ月程度）	保税蔵置場の蔵置状況の分析データとして過去の情報を抽出可能として欲しい。貨物の流動、滞貨状況などの分析に活用したい	保税管理資料保存サービスをご利用いただくことで、日時指定・過去5年間分の履歴が照会可能です。リンク先→ <a href="https://bbs.naccscenter.com/dms/dms.html">https://bbs.naccscenter.com/dms/dms.html</a> 「保税業者向け（保税管理資料保存サービス）」タブを参照

## NACCSプログラム変更要望\_他の機能や業務で対応可能（2026年度分）

2026/3/31

項番	業務区分	業務コード	要望の概要	現在のシステムの仕様 現在の運用【必須】	要望の詳細	理由・効果	他の機能や業務で対応可能(説明)
R07-203	貨物	HCC	貨物取扱手数料変更情報登録(HCC)の仕様変更。	現行の仕様では、貨物取扱手数料変更登録（HCC/減算）を行うと、取扱手数料が減算されるが、変更登録間違い・その他の理由で取扱手数料減算をキャンセルしようとしても一旦変更登録をしてしまうと変更が出来ない。	貨物取扱手数料変更登録（HCC）実施後、同登録のキャンセルを可能とすることによって正確な貨物取扱手数料の計上が可能となる。	貨物取扱手数料変更登録（HCC）のキャンセルを行った履歴をデータ情報ファイルに残すことが可能になる。また、蔵置料金データ情報ファイルにも正確な貨物取扱手数料の計上が可能となる。	O U T 業務のアドレシショナルチャージで減算することによりキャンセル分金額の訂正が可能です。
R07-204	貨物	CHT	貨物取扱登録（特殊貨物） / (CHT)の仕様変更。	現行の仕様では、貨物取扱登録（特殊貨物） / (CHT)のキャンセルを行うと、過去全ての取扱記録が削除されてしまう。	削除回数を指定できるよう仕様変更。	取扱いを実施した履歴が、NACCS情報ファイルに正確に残り、料金計算においても正確な数値で計算可能となる。	7次更改時『「貨物取扱登録（特殊貨物）（CHT）」業務取消し時の仕様改善』にて、取扱番号単位での取消しを可能としたことで、全て登録が削除されないように仕様変更済みとなります。
R07-207	貨物	ICN	ICNにて他社へ蔵置している輸出予定コンテナの貨物管理番号を確認したい	MFRから30日経過し、他社へ蔵置しているコンテナは、ICN上貨物管理番号が紐づいていない。 自社蔵置分であればMFRの日数にかかわらず、確認できる。	代理店登録している船社であれば蔵置場所や日数にかかわらず、ICNから貨物管理番号を確認したい。	船社代理店として通関状況を確認したい為。	船舶代理店としてMFR業務を行ったコンテナについては照会可能です。
R07-211	通関	HHA	包括保険申請の仮登録時における一時保存機能	包括保険申請仮登録時に登録途中で作業を中断したり、登録内容を内部で他者に確認してもらえない。	保険会社仮登録中の一時保存機能を設けてほしい。	複数の担当者が登録作業を行う際に引き継ぎや確認が確実に行えるようになる。	担当者①がHHA（事項登録）を行い、包括保険番号を払出した後、担当者②が当該番号を用いて担当者①が行った登録をHHBで呼び出し、確認及び訂正が可能です。
R07-213	通関	HHA	包括保険申請の複数登録内容の一括訂正機能	項目単位での一括訂正機能がない。	保険会社側で行う「訂正」について、複数の包括保険番号の同項目を一律訂正できるような機能があればよい。	保険会社の機構改革や移管の際に大量訂正作業が必要となっている。	パッケージソフトの連続送信機能にて対応可能となります。→ <a href="https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/sou/sa_manual.pdf">https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/sou/sa_manual.pdf</a> (6.9 外部ファイルの連続送信を参照)
R07-221	通関	HHA	包括保険仮登録の取消	包括保険仮登録の取消が出来ない。お客さま（もしくは通関業者）にて本登録を行った上で、廃止登録を行うよう依頼している。	仮登録から本登録までの間に、引受内容が変わるケースがある。	万一、お客さまが本登録した後、その包括保険番号で通関してしまうと誤った保険料率で税関に申告することになる。そのような事態が起こらないようにするため。	登録した包括保険情報は、H H C 業務が行われない場合は、一定期間経過後システムから削除される仕様となっております。

## NACCSプログラム変更要望\_他の機能や業務で対応可能（2026年度分）

2026/3/31

項番	業務区分	業務コード	要望の概要	現在のシステムの仕様 現在の運用【必須】	要望の詳細	理由・効果	他の機能や業務で対応可能(説明)
R07-222	通関	IDC	輸入申告のリアルタイム口座振替通知情報が、代表端末に出力されるため、輸入申告を行った端末に出力する仕様としていただきたい。	UOC11で設定した出力端末のみに出力される。	要望の概要と同じ	プリントアウトを他の職員に依頼する手間が省略できる。	7次より非同期電文の見直しによりリアルタイム口座振替完了通知情報についても、入力端末へ出力する仕様となります。 <a href="https://bbs.naccscenter.com/_files/00161909/12_kyoutsuu.pdf">https://bbs.naccscenter.com/_files/00161909/12_kyoutsuu.pdf</a> ※ 1 台の端末に集約する場合は、「会話型宛先管理登録(UOK)」業務等にて設定することで対応をすることが可能です。
R07-223	貨物	TYC	他所蔵置許可申請等において、許可情報が代表端末に出力されるため、申請を行った端末に出力する仕様としていただきたい。	UOC11で設定した出力端末のみに出力される。	要望の概要と同じ	プリントアウトを他の職員に依頼する手間が省略できる。	<a href="https://bbs.naccscenter.com/_files/00161787/00_setsumeikai-syousai_siryuu.pdf">https://bbs.naccscenter.com/_files/00161787/00_setsumeikai-syousai_siryuu.pdf</a> 詳細仕様説明会資料 2 6 ページに記載のとおり、申告等の入力端末が特定できる場合は、原則EXZ型電文として申告端末に出力する仕様となります。
R07-231	海上入出港	VAN	搬出日時の入力制限	現在「搬出年月日≦システム日+2日」となっており、過去日付の制限が無い為、入力ミスが発生した場合にでも入力出来てしまう。	搬出日時欄の入力範囲を「許可日≦搬出年月日≦システム日+2日」に変更出来ないか。	万が一の入カミスシステム的に止める。	搬出年月日について、過去日付の制限はされており、本業務の実施日と搬出年月日の差が7日以上の場合は、注意喚起メッセージが出力される仕様となります。
R07-234	貨物	G02	「G02. 輸出貨物搬出入データ」の改善	搬出区分がTEC（システム外輸出許可）の場合、「許可日」が出力されず、「出港日」や「許可番号」が空白となるものがある。	G02の搬出区分がTECの場合でも、出港日、許可番号、許可日を出すようにする。	保税台帳としている左記CSVの不備を解消する。	「システム外搬入確認(輸出許可済)(BIE)」業務において、第7次NACCSより入力項目「許可年月日」を追加しており、G02にて出力されるようになっております。 ・BIE業務の入力項目「出港予定年月日」は任意入力項目であり、入力があればG02の「出港予定年月日」に出力しております。 ・BIE業務の入力項目「輸出許可番号」は必須入力項目であり、G02の「許可承認等番号」に出力しております。
R07-241	通関	MSF01	MSF01にて添付する書類の確認	2回目以降にMSF01にて書類を添付する際に削除しなければならず、何の書類を添付したかわからなくなってしまう	MSF01にて添付登録した書類を全て確認できるようにして欲しい		<a href="https://bbs.naccscenter.com/_files/00161787/00_setsumeikai-syousai_siryuu.pdf">https://bbs.naccscenter.com/_files/00161787/00_setsumeikai-syousai_siryuu.pdf</a> 詳細仕様説明会資料下部に記載の99ページに記載のとおり、通関系関連省庁添付登録業務のMSF01/02業務に対応した添付訂正業務及び添付照会業務を新設し、登録されたファイル訂正方法をMSX業務・申告添付訂正(MSY01)業務と同様の訂正・照会方法に改善しております。

## NACCSプログラム変更要望\_他の機能や業務で対応可能（2026年度分）

2026/3/31

項番	業務区分	業務コード	要望の概要	現在のシステムの仕様 現在の運用【必須】	要望の詳細	理由・効果	他の機能や業務で対応可能(説明)
R07-243	海上入出港	WPTまたはVTX01	入国前外国寄港歴の入力方法 (最大10港)	所定のページまたは画面から1港ずつ入港日・出航日を登録 (クライアント・WebNACCS共通)	左の入力方法に加え、乗組員情報・乗客情報・危険物などと同様別紙(Excel/cvs)に日付・港コード及びび港名を入両区してアップロードする形でも登録可能にして欲しい	船長が適切な情報を入力してくれば寄港歴情報の登録が円滑になる	パッケージソフトの「貼付け」機能を利用することにより、Excelからコピーし貼付けることが可能です。 <a href="https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/sou sa_manual.pdf">https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/sou sa_manual.pdf</a> 操作説明書より、「6.1.2 業務画面メニュー」を参照。
R07-245	海上入出港	WPT/VTX01/ VTX01等	過去の通報情報の保存(エクスポート)に関して	通報完了から数か月するとデータベース上から通報履歴自体が消去されてしまう(航海番号・船名等を入れてもヒットしない)	もし可能であれば過去2-3年迄の通報情報をNACCS側でストックして欲しい、難しい場合は代案として、通報情報をCVS化してエクスポート・ダウンロード出来る様にして次回寄港時に再度アップロードを行う事で再度同じ情報を入力出来る様にして欲しい	定期船で入港スパンが長い船や特に非定期船の入港通報の際、過去の情報が消えてしまうその度に入力が必要になってしまう為	パッケージソフトの保存機能にて可能となります。 <a href="https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/sou sa_manual.pdf">https://bbs.naccscenter.com/use/ps/man/sou sa_manual.pdf</a> 操作説明書より、「6.7 送信電文一覧からの外部ファイル保存」や「7.7 自動ファイル保存 (電文種別単位)」、「7.8 自動ファイル保存 (出力情報単位)」